

社会福祉法人フィロス

ゆめの樹保育園おぎくぼ



ゆめの樹保育園おぎくぼ は平成28年4月開園の認可保育園です。0歳児～5歳児まで、乳児は各クラス10名程度の少人数制のクラス編成ですので、とてもアットホームな雰囲気です。幼児クラスは異年齢保育を取り入れた見守る保育を実践していきます。いつも保育士の目が行き届く環境です。安心安全な保育に努めることは勿論ですが、乳幼児期に身につけるべき素養をしっかりと育みます。ご家庭とも円滑な連携を図り、保護者さまと保育園が一体となってお子さまの健やかな成長を促したいと思っております。

■ 保育時間

<開所時間>

7:00～20:00

<保育標準時間認定の保育時間>

7:00～18:00 (18:00以降は延長保育時間)

<保育短時間認定の保育時間>

8:00～16:00 (8:00まで、16:00以降は延長保育時間)

■ 定員

定員 80名 (0歳(産後9週目)～5歳)

0歳児-6名	1歳児-12名	2歳児-12名
3歳児-16名	4歳児-17名	5歳児-17名

■ 施設概要

敷地面積 392.00㎡ 延床面積 555.00㎡

■ 所在地・連絡先

東京都杉並区荻窪1丁目3-16

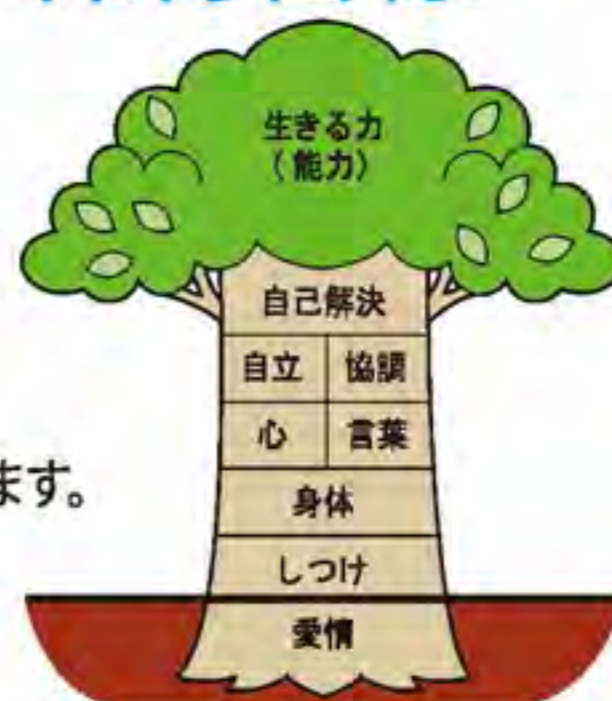
03-6915-1457



ゆめの樹保育園おぎくぼの保育目標

「見守る」「ほめる」「対話する」ことを基本に、

- ①「愛情」をかけ、
- ②「しつけ」をし、
- ③「すこやかな身体」、
- ④「心と言葉」、
- ⑤「自立と協調」性を育み、
- ⑥「自己解決」できる子どもたちを育てます。



1 思いっきり遊ぶ

乳幼児期において身体を使って思いっきり遊ぶことはとても重要です。心身の健全な成長を促すことはもちろんのこと、子どもたちは日々「遊び」の中で成長します。遊びの中で、大人が適切な投げかけを行うことによって、子どもたちは多くのことに気づき、感受性・積極性・独創性・意志・運動力・注意力などを育むとともに、記憶力・集中力も高めていきます。

2 五感をたっぷり刺激する

乳幼児期においてさまざまな刺激をたくさん受けて、身体を動かすことはとても大切です。

「みる・きく・さわる」を中心に五感に働きかけることで、子どもたちの「自らすすんでやってみたい!」という気持ちを引き出していきます。

3 あふれんばかりの愛情を注ぐ

保護者や保育者が子どもたち一人ひとりにあふれんばかりの愛情をもって関わり、十分に認めることにより、子どもたちには自信と自己肯定感が芽生えます。3歳になるまでに基本的な生活習慣を身につけ、自分の言いたいことを言葉で伝え、相手のいうことが理解できるよう、愛情をたっぷり注いで自立の心を育みます。併せて、これらを支えていく健康な身体と運動機能も育てていきます。

ゆめの樹保育園おぎくぼの特色ある保育活動

- 1 「手」「運動」「感覚」「社会性」「知能」の5つの分野をバランスよく鍛えます。
5つの分野それぞれの発達に合わせ、適切な時期に適切な刺激を与えます。
- 2 ご家庭でも実践していただけるよう、育児のアドバイスやしつけのコツ、ご家庭でできる簡単な遊びなどをご提案します。
- 3 豊かな言葉(日本語)の発育を目指し、保育士は子どもたちとなるべく多く対話するとともに、絵本の読み聞かせをたっぷり行います。
- 4 遊びや遊具を通して「かず」の概念を育みます。単に数字が数えられるとか、簡単な計算ができるのではなく、さまざまな物の中でどれが一番大きいかを感じ取る力や、どれが一番多いかを感じ取る力、そして周りの事物との関係性を把握する力を育みます。